

# 『施設整備に向けた調査』及び 『周辺安全対策』の取組状況などについて

令和元年12月  
高知県

# 「施設整備に向けた調査」の取組状況について

## (1) 建設予定地周辺の測量

- 9月下旬から、現地での状況確認を実施し、測量作業に着手。11月末で「測量の基準となる点(基準点)」の設置が概ね完了。
- 11月下旬から、平面図等を作成するための現地測量を実施しており、12月末には平面図の作成を完了する予定。作成した図面により、基本設計において、施設の配置計画等を策定していく予定。
- 施設の配置計画が策定された後は、その計画に応じた横断図、縦断図を作成していく予定。

## (2) 建設予定地の地質調査・地下水調査

- 10月下旬から、現地での状況確認や現地踏査を行っており、地質状況の確認や「電気探査（空洞の探査）」や「ボーリング調査」を実施する位置等の検討を現在、行っている。
- 「電気探査」を12月中旬から実施し、年内で現地の作業を完了させる予定。その後、得られたデータについて、解析を実施し、ボーリング結果等も踏まえて、令和2年3月頃にかけて、空洞の有無について確認を行う予定。この確認に際しては、施設整備を進めるにあたって、最新の知見や技術を導入するために、地盤や廃棄物処理等の専門家などで構成する『施設整備専門委員会』の委員に調査結果等をお示し、客観的な視点により、ご意見をいただく予定としている。
- 「ボーリング調査」についても12月中旬から実施し、令和2年3月頃までに現地での作業は完了する見込みであり、その後、得られた地質のデータから、地盤の状況について解析を行い、基本設計に反映を行っていく予定。

## (3) 施設の基本計画・設計

- 「エコサイクルセンター」への産業廃棄物の種類毎の搬入量の実績等から、新たに整備する施設に搬入される廃棄物の量を推計する作業を実施している。
- 処分場や浸出水処理施設などの各種施設の配置について、11月中旬に現地踏査による状況確認をした上で、既存の地形図を利用し、検討を進めている。今後は、測量により作成した地形図により、令和2年1月頃からは、より詳細な配置計画を策定していく予定。
- 配置計画を策定した後は、施設の構造等の比較検討を実施していく予定。
- また、現地踏査により、建設予定地の自然環境についても、状況確認を実施。今後、現地踏査等や別途発注を予定している環境アセスメントの結果等を踏まえ、施設を計画するにあたって守るべき基準等を整理し、環境保全目標についての検討を進めていく予定。

# 「周辺安全対策」の取組状況などについて

## (1) 進入道路の再検討（進入道路概略・予備設計）

- 現地の状況や既存の地形図等から、現在、建設予定地に至る道路の整備が可能と考えられるルートを複数案作成し、比較検討作業を行っており、12月中には検討結果に基づいて、3案程度のルート案への絞り込み（案）を作成する予定。
- 絞り込みにあたっては、町のご意見もお伺いした上で、1月に開催予定の説明会において、住民の皆様へ、絞り込み（案）の検討過程等について、丁寧に説明を行い、皆様のご意見を頂戴した上で実施する予定。
- 3案程度に絞り込んだ後は、さらに詳細に比較検討を行い、令和2年3～4月頃に、3案程度から1案への絞り込みを行う予定。この検討過程についても、説明会において、住民の皆様へ、丁寧に説明を行い、皆様のご意見を頂戴した上で、ルートを決定する予定。

## (2) 上水道整備の支援（井戸状況調査・水質検査）

- 加茂地区での井戸の利用状況等の実態を把握させていただくため、10月下旬から、加茂地区の全世帯（461世帯）を対象に、各ご家庭での井戸の有無等をお伺いするためのアンケート調査を郵送により実施。
  - （ 令和元年12月2日時点 461世帯中 267世帯回答有り  
回答267世帯中 「井戸有り」：97世帯  
なお、現時点で回答をいただけていない世帯については、再度のアンケート調査を実施中。 ）
- 11月下旬からは、井戸を設置している各世帯を訪問し、井戸の構造や利用状況等について、聞き取りを行うとともに、井戸水の採水を行い、検査機関での水質検査を実施している。
- 年度内に、これらの調査や検査結果を整理し、世帯毎に井戸台帳を作成する予定。
- また、水質検査の結果等を分析した上で、上水道整備支援の範囲案を作成し、町や地元の皆様にお示しし、いただいたご意見も踏まえて、支援の対象範囲を決定する予定。

### (3) 長竹川の増水対策（長竹川の測量、改修の概略計画の策定、河床に溜まった土砂の掘削）

#### ①長竹川の測量、改修の概略計画の策定

- 9月中旬から、現地での測量や概略計画の策定に向けた現地調査を実施。現在、平面図等の作成や現況の流下能力等の確認を進めている。
- 今後、横断図等の作成を行い、令和2年1月末頃には、測量作業を完了する予定。また、現況の流下能力等をふまえ、概略計画案を作成し、それらを住民の皆様にお示しし、ご意見をお聞きしながら、令和2年3月頃に概略計画を策定予定。
- 地域住民の皆様のご意見も踏まえながら、長竹川等の河川改修計画を策定するにあたり、住民の皆様にも長竹川が合流する日下川流域の河川改修などの状況について、ご理解いただくため、日下川で現在、国や県が実施している新たな放水路トンネルなどの河川改修事業や他の河川で整備を行った親水公園等の見学会を開催。

#### ■見学会開催状況

- ・日時：① 11月22日（金）13:00～ 参加者11名  
② 11月30日（土）13:00～ 参加者 6名
- ・場所：【日高村】 岡花調整池、日下川新放水路トンネル等4箇所  
【いの町】 奥田川親水公園

#### ②長竹川の河床に溜まった土砂の掘削

- 7月末から、田畑等に工事用道路を設置せずに作業が可能な2箇所（長竹公民館、長竹橋付近）の葦等の除草・除根及び溜まった土砂の掘削を実施し、完了。
- 10月からは、田畑に工事用道路を設置させていただき、長竹橋から長竹公民館の間の箇所について、掘削等を実施中であり、年度内には完了する見込み。

#### ■見学会の状況



岡花調整池



日下川新放水路トンネル

#### ■ 7月末からの実施箇所（長竹公民館下流付近）



掘削実施前



掘削完了後

#### ■ 10月から実施している箇所（横山川合流点付近）



掘削実施前



掘削中の状況

## (4) 国道33号交通安全対策

- 『岩目地交差点の改良』に関しては、県道事業での実施について、検討しているところである。
- 『比較的、容易に実施が可能な交通安全対策』に関しては、岩目地交差点から霧生関トンネルの間(約4km)について、ETC2.0から得られた車両の急制動等のデータを解析し、交通事故発生の原因等を把握したところである。
- 現在、把握した原因をどのようにして解消できるのか、現地にて確認し、具体的な対策案を検討している。
- 今後、検討を行った具体的な対策案について、警察と調整し、今年度中に実施予定。

## 住民説明会等の開催状況（開催予定の会議含む）について

### (1) 「施設の整備に向けた調査内容等に関する住民説明会（第1回）」の開催状況

- 日時：① 9月 8日（日）13:30～（参加者数 26名） 場所：集落活動センター「加茂の里」  
② 9月11日（水）18:30～（参加者数 22名） 場所： //
- 測量、地質調査、基本設計などといった「施設整備に向けた取り組み」や、長竹川の増水対策、上水道整備への支援、進入道路の再検討などといった「周辺安全対策に向けた取り組み」について、それぞれの実施内容やスケジュール等について、加茂地区の住民の皆様にご説明

#### 住民の皆様からの主なご意見

- ・「長竹川の浚渫をしっかりと実施してほしい。」、「現在予定している箇所以外でも浚渫を実施してほしい。」、「地質調査等で致命的な事態が明らかになった場合は、約束を守って、施設整備を中止して、別の場所で施設整備を進めてほしい。」、「県道297号の整備を早く進めてもらいたい。」、「地域振興策の取りまとめは、住民の細かい要望を聞きながら、時間をかけて進めてほしい。」

### (2) 「新たな管理型産業廃棄物最終処分場施設整備専門委員会」の開催予定

- 日時：① 1月28日（火）PM～ 場所：エコサイクルセンター（日高村）
- 施設整備を進めるにあたって、住民の皆様のご不安を解消するためにも、最新の知見や技術を導入するために、地盤や廃棄物処理等の専門家などで構成する施設整備専門委員会を設置し、客観的な視点により、ご意見を頂戴していき、そのご意見を踏まえながら進めていく。

#### 委員の構成等について

- 委員数：8名 ○専門分野：最終処分、廃棄物処理、地盤、コンクリート工学、環境保全（水環境、動物生態、植物生態）